

嘉楽

従二位 光忠書

*印

上側 □□印章

下側 光忠文章

署名の人は次の人と思われる。

藤波光忠

父：伊勢神宮祭主 藤波寛忠

生没年：1792-1844

1807から 造宮使の任に何回か就く

1831（天保二年） 従二位

妻：津子（近江仁正寺藩七代藩主市橋長昭の娘）

息子：教忠

妻：清姫（山内豊敬の娘、義父：土佐高知藩十代藩主 山内豊策）

藤波光忠は永い間、伊勢神社の遷宮を司る役人である造宮に就いていた。

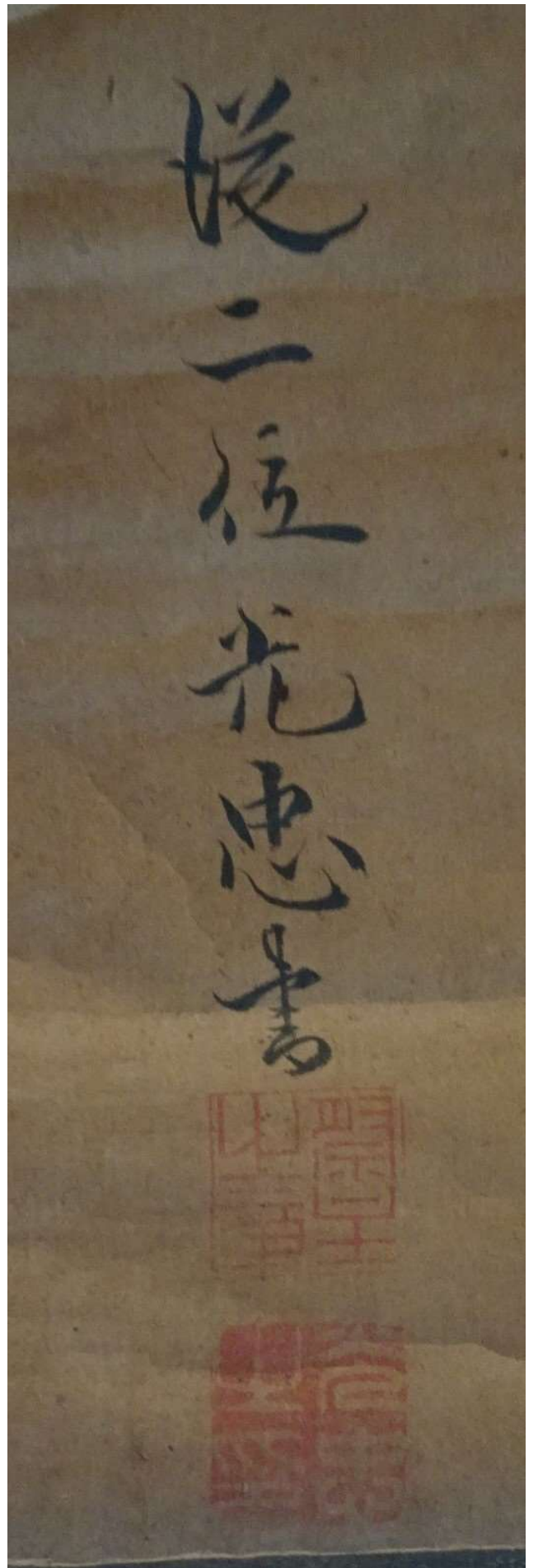
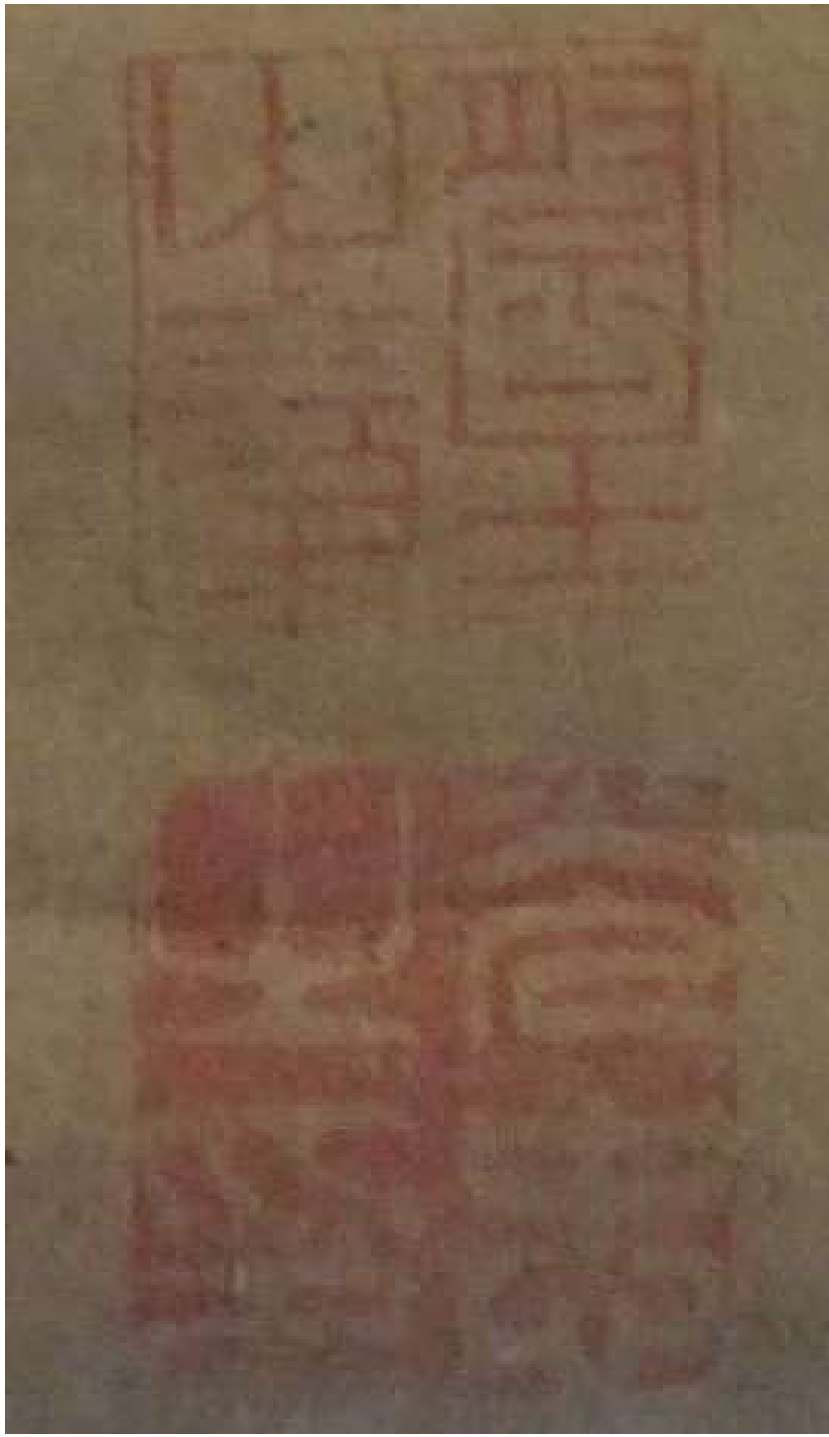
従二位を受けたのは天保二年であり、安岡の家の人で伊勢へ出掛けた記録は見当たらない。貰い受けた書か、遷宮費用捻出で売られた書か。

何故か、息子が山内家から嫁を貰っている。その関係があるのか不明である。

嘉樂

長二位光忠書





印の拡大